



2月20日  
東地申第47号

「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ

【大崎運輸区】団体交渉を行う!(その1)

### 【共通】

1. 山手線における列車本数の削減の理由を明らかにすること。また、お客様の利用実態を鑑み、利便性の向上を図ること。

回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮し作成している。なお、引き続き状況は把握していく。

### 組 合

- ・山手線を何本削減したのか明らかにすること。
- ・削減による乗降時分は変わっているのか明らかにすること。
- ・本数削減による影響を明らかにすること。
- ・職場での働きやすさについて明らかにすること。
- ・海外のお客さまも増えており、乗降に時間がかかっているが考慮されているのか。
- ・お客さまの乗車率が戻ってきた時に、どのように対応していくのか明らかにすること。

### 会 社

- ・夕・夜間帯に内回りでは 18 本。外回りでは 13 本の削減である。朝ピーク時間帯に外回り 1 本の削減。内回りは削減していない。
- ・変わっていない。
- ・サービス低下は否めないが、運転間隔の調整を重視している。
- ・職場でアンケートを取り、働きやすい行路作成に努めて頂いている。
- ・デertimeは運転間隔で見ているし、継続して考えていく。
- ・乗車率が上がり耐えきれないと判断した時は、考えなければならない。

2. 便乗については、大崎駅からは外回り・池袋駅からは内回りの列車に設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や輸送の安定性を考慮し、行路を作成している。

### 組 合

- ・何故、このような設定にしたのか明らかにすること。
- ・運転士の 4 行路は平日・内回り、休日・外回りになっていて平日・休日で何故、設定が違うのか明らかにすること。
- ・便乗の設定は変えること。また、意見を区所に届けて調整すること。

### 会 社

- ・現場で設定している。運転士は、安定性・効率性を総合的に判断した。車掌は、同電便乗の設定にしている。
- ・平日は、朝にトラブルがあれば遅れが出ることから、安定性を重視して、この形になっている。
- ・便乗については、区所で作成している。区所との調整は必要である。話は承った。



2月20日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ  
東地申第47号

【大崎運輸区】団体交渉を行う!(その2)

### 【運転士】

1. 2023年3月のダイヤ改正で、休日は日勤2行路増に対し平日は増減なしとなった理由を明らかにすること。また、食事を目的とした乗務の中断および睡眠を目的とした乗務の中断を確保するため、平日は日勤1行路増とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的運用を勘案し、乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

### 組 合

- ・何故、平日は増にならないのか。
- ・乗務員も余力を持たせるべきであり、引き続き検討すること。

### 会 社

- ・休日の方が、111.2 キロ増え、乗務キロが多いためである。
- ・効率よく作成する中で列車ダイヤに基づいて車両運用を加味した結果である。

2. 平日・休日の内回り・外回りの渡りが多く設定された理由を明らかにすること。事故予防の観点から、渡りについては減少させること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

### 組 合

- ・渡りが多くなることにより、メリット・デメリットを明らかにし、出きるだけ減らすこと。
- ・渡りが多すぎるとデメリットが発生するので、計画の段階で配慮すること。

### 会 社

- ・メリットは効率的な行路が作成できることである。内回りの技量維持も図っていただきたい。デメリットは異常時に渡れなくなることである。
- ・休日は削減しているが、車両運用の都合でどうしても渡りが発生してしまう。引き続き、検討していく。

3. 平日 8 行路の出勤時間を遅くすること。また、遅くできない場合は前泊ができるように寢室を確保すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

### 組 合

- ・平日 8 行路が、なぜこの時間に設定されたのか明らかにすること。
- ・住んでいる場所によっては出勤が間に合わず、前泊をしなければならない。その場合、寢室の確保は出来るのか明らかにすること。

### 会 社

- ・列車ダイヤに沿って作成した結果であるが、退勤を早めに設定している。
- ・寢室の確保は区の調整による。区の方には伝えていく。

その3へ続く



2月20日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ  
東地申第47号

【大崎運輸区】団体交渉を行う!(その3)

### 【車掌】

1. 便乗回401Pを平日・休日の101行路に設定した理由を明らかにすること。また、便乗回401Pは泊りの明け場面に設定すること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的運用を勘案し、乗務割交番作成規定に基づき行路を作成している。

### 組 合

- ・401Pを101行路に設定した理由を明らかにすること。また、便乗回401Pを平日・休日の101行路にするメリットはあるのかを明らかにすること。
- ・こんなに早い日勤は今までにない。3時51分の出勤だと、居流しの頭が限られてしまう。変更することは、可能なのか。

### 会 社

- ・P列番は山手で2本しかなく、大崎と池袋で1本ずつ持っている。現場からの意見で日勤にすれば特注行路として養成で使いやすいため設定した。日勤であれば使いやすいという現場の判断である。
- ・現場と込みにケーションを取りながら、メリット・デメリットは検証していく。

2. 平日・休日における泊りの6周半を5周半とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

### 組 合

- ・泊まり勤務で6周半を設定の理由を明らかにすること。
- ・泊まり勤務が9周にするこだわりはあるのか。
- ・6周半よりかは日勤を増やして振り分けて頂きたい。
- ・睡眠時間も長くなっていなければ、体力的にも持たない。行路増も含め検討すること。

### 会 社

- ・明けの負担軽減のために、設定した。
- ・こだわって作っていない。あくまでも乗務員勤務制度の範囲内で作っている。
- ・明けの部分を日勤に振り分けている。今後もアンケートを取っていききたい。
- ・全く配慮していない訳ではない。今後も検証していく。

3. 2023年3月のダイヤ改正で、平日・休日に短時間行路が1行路増となった理由を明らかにすること。また、短時間行路ではなく平日・休日に日勤として1行路増すること。

回答:短時間行路については、線区ごとの輸送形態や箇所の実態に応じて設定している。

### 組 合

- ・短時間行路が1行路増となった理由はあるのか。
- ・育児Bが取得しやすい単発日勤はどうか。
- ・日勤の増も引き続き検討すること。

### 会 社

- ・育児A取得者と復帰予定の方の人数等を鑑みて設定している。
- ・108行路を枠外にしている。育児Bの為に作っている訳ではなく結果として出来た行路である。



2月20日  
東地申第47号

「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ

【大崎運輸区】団体交渉を行う!(その4)

## 【設備】

1. 高輪ゲートウェイ駅における外回りのITVでは10号車付近が車両の傾きで見づらいため整備すること。

回答:引き続き現地の状況を把握の上、全体の優先順位等も踏まえながら必要な設備の整備は行っていく考えである。

### 組 合

- ・支社として、実際に現地に行ったのかどうか。実際のITVはどのようなか明らかにすること。
- ・改善はする考えはあるのか明らかにすること。
- ・今後、高輪ゲートウェイ駅は、商業施設・学生などが多くなり発展していくことが予測される。
- ・安全は、人命に関わることであり、早急に行うこと。

### 会 社

- ・全部ではないが、カントで見づらい部分が発生しているのは認識している。
- ・出来るときに出来ることをやれればと考えている。
- ・ITV 増設が一番であるが、現段階では厳しい。
- ・現場と込みにケーションを取りながら、引き続き考えていく。

2. 目白駅の外回りホームについてはカーブしており、目視でのドア扱いでは車両の8号車~10号車までの側灯が見えづらいため、全てを網羅する4画面ITVにすること。

回答:引き続き現地の状況を把握の上、全体の優先順位等も踏まえながら必要な設備の整備は行っていく考えである。なお、目白駅外回りホームのITVについては、2023年度の整備に向けて検討している。

### 組 合

- ・首都圏本部の認識はどのようなか明らかにすること。
- ・調整の段階で、現場の立ち合いを入れること。

### 会 社

- ・ホームは直線だが、ちょっと傾きがあるのは認識している。改善に向けて進んでいる。
- ・現場の立ち合い場面が必要となる。

3. 代々木駅の外回りITVは映す順序が逆の為、死角が発生している。死角を発生させないように、ITVは最遠方の画面を左からに整備すること。

回答:死角は発生していない認識である。なお、代々木駅の外回りITVは最遠方の画面を左から整備している。

### 組 合

- ・支社として、実際に見てどう感じているのか明らかにすること。
- ・ITVの映す順序や順番を入れ替えられるのか。
- ・安全に関わることなので、引き続き課題として認識すること。

### 会 社

- ・死角については発生していない。
- ・特段、決めているわけではない。当時、区所の立ち合いで付けたものであり、並べ替えるのに予算がかかる。また、配線を繋ぎ直す必要があり、簡単ではない。
- ・改善できる所があれば考えていく。

お客様の流動を検証し「安全・健康・ゆとり」  
の持てる行路を創り出そう!